

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(平成28年1月分)

平成28年2月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

1. 国内情勢
 - (1) 国家レベル
 - (2) エンティティ、特別区
- ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH 連邦)
- イ スルプスカ共和国(RS)
- ウ ブルチュコ特別区
2. 外政
 - (1) 要人往来、国際会議等
3. 経済
 - (1) 経済指標
 - (2) 経済政策、公的事業
 - (3) 民間企業

(注: 以下は、現地紙など公開情報を取りまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●ダウトバシッチBH治安省次官らの逮捕(1日)

11日、BH検察庁の指示のもと、国家捜査保護庁(SIPA)は、ダウトバシッチBH治安省次官ほか1名を、コソボ出身の麻薬王ナセル・ケルメンディ容疑者の公判における証人に対して、虚偽の証言を行うよう脅迫したとして、司法妨害の容疑で逮捕した。ダウトバシッチ容疑者は「より良き未来のための同盟(SBB)」の党员であり、空席となっているBH通信運輸相候補として同党から名前があがっていた。同日、ラドンチッチSBB党首は、ダウトバシッチ容疑者をBH通信運輸相候補として正式に申請した。

13日、BH裁判所は、同容疑者らの拘留を30日間延長することを決定した。

●ラドンチッチSBB党首(BH上院議員)の逮捕(25日)

25日、BH検察庁の指示に従い、SIPAはラドンチッチSBB党首(BH上院議員)を逮捕した。同人には、11日のダウトバシッチBH治安賞次官らと同事件による司法妨害の容疑と、本件に関して米大使館に勤務しているBH国籍職員を通じて政治的影響を及ぼすために、同人の妻を駐スロベニアBH大使に任命するようイゼトベゴビッチBH大統領評議会メンバーに要請した不正供与の容疑がかけられている。

28日、BH裁判所はラドンチッチ容疑者に対して、30日間の拘留を命じた。

●BH大統領評議会が2月15日にEU加盟申請の提出を決定(28日)

BH大統領評議会は、2月15日にブリュッセルにおいてチョービッチBH大統領評議会議長がEU加盟申請を提出することを決定した。

(2)エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●BH連邦政府が労働法の改正案を採択(14日)

BH連邦政府会合において、昨年7月末に成立したBH連邦労働法に関する改正案が採択された。改正案には、従来は労働協約によって設定されてきた最低賃金を政府が決定する旨の規定が含まれた。

●BH連邦憲法裁判所が公営企業の役員人事に関するBH連邦政府による政令を違憲と判断(19日)

15年6月にBH連邦政府が政令により、従来は個々の担当閣僚が権限を有していた公営企業の役員人事を、BH連邦政府全体の議決により行うことを定めたことに対して、「民主主義戦線(DF)」がBH連邦憲法裁判所に違憲判決を申し立てていたところ、16年1月19日、同裁判所は、同政令が違憲であると判断を下した。

イ スルプスカ共和国(RS)

●RS民族評議会のボシュニャク議員団が警察及び内務に関するRS法」について「民族の死活的利益(VNI)」に基づく拒否権を行使(5日)

RS民族評議会のボシュニャク議員団は、警察及び内務に関するRS法案に対して、VNIの申立てを行った。ボシュニャク議員団長は、

同法案が、RS大統領及びRS内務省に権限を過剰に与え、RS刑法を含むBH国家及びエンティティ・レベルの法律に違反すると説明した。

●「RSの日」祝典の開催(9日)

バニャ・ルカにおいて1月9日の「RSの日」を祝う祝典が開催され、ドディックRS大統領らRS側要人のほか、ブチッチ・セルビア首相らセルビア政府代表が同祝典に参加した。ブチッチ・セルビア首相は、RSの保護が Dayton 和平合意におけるセルビアの義務であると述べる一方、BHの領土的一体性を確保することも、セルビアの義務であると発言した。

ウ ブルチュコ特別区

●ボシュニャク政党がブルチュコ特別区議会及び同政府へのボイコットを表明(29日)

29日、ボシュニャク議員らがブルチュコ特別区議会から退出し、その際、複数の懸案事項が解決しない限り、ボシュニャク与党は議会及び政府の活動に参加しないことを表明した。懸案事項のうち、市街中央部へのモスク建設が主な争点となっている。

2. 外政

(1)要人往来、国際会議等

●ツルナダクBH外相のロンドン訪問、ハモンド英外相との会談(11日)

ツルナダクBH外相は、BHのEU加盟プロセスの上で、英国が独と共に果たした役割が非常に重要であったことを強調し、EU加盟プロセス及びEU加盟申請における支援への期待を伝えた。ハモンド英外相は、BHが抱える最大の問題の一つは、上層部における腐敗の

問題であると指摘した。ハモンド外相は、BH閣僚評議会が本件解決のための政治的意思を見せ、腐敗撲滅のための戦いが始まる兆しを見せたと述べた。

●ツルナダクBH外相のウィーン訪問、クルツ・オーストリア外相との会談(27日)

ツルナダクBH外相とクルツ・オーストリア外相は、両国間の良好な関係を確認し、特に経済協力の継続的な深化を歓迎した。

ツルナダクBH外相は、オーストリア政府が16年を「BH文化年」に選んだことに対する謝意をクルツ・オーストリア外相に伝えた。

会談の後、ツルナダクBH外相は「BH文化年」の記念レセプションに出席した。

●タミーム・カタール首長のBH公式訪問、BH大統領評議会との会談(29日)

タミーム・カタール首長は、BH国軍による歓迎式典により迎えられ、その後、BH大統領評議会との会談を行った。同会談には、BH議会両院の議長団とズビズディッチBH閣僚評議会議長も参加した。

会談では、両国間の友好関係が確認された。主な話題はカタール投資家によるBHへの投資となった。タミーム・カタール首長は、BHの中小企業の発展に資するBH友好基金の設置を表明した。また、BHのEU加盟に向けた進展についても協議が行われた。

●コバチ・クロアチア外相のBH訪問、BH大統領評議会、ズビズディッチBH閣僚評議会議長及びツルナダクBH外相との会談(29日)

コバチ・クロアチア外相のBH訪問は、同外相にとって就任後初めての他国訪問となった。コバチ・クロアチア外相は、クロアチア新政権

が近隣国との関係強化の方針を決定したとし、BHが初の訪問先となったことはその表れであると伝えた。コバチ・クロアチア外相は、BHによるEU加盟候補申請の決定を歓迎し、クロアチアがBHのEU加盟に向けた支援を継続することを表明した。

コバチ・クロアチア外相とズビズディッチBH閣僚評議会議長と会談では、両国政府間で初となる合同閣議の準備を進めることが合意された。

3. 経済

(1) 経済指標

●産業生産高

BH統計局の発表によると、15年12月の産業生産高は、15年11月と比較して、2.3%の減少。14年12月との比較では1.8%の上昇。

●雇用／失業者数

BH統計局の発表によると、15年11月のBH全体の雇用者数は719,175人、失業者数は536,659人で失業率は42.7%となった。

●平均給与

BH統計局の発表によると、15年11月のBHにおける平均給与は826KMだった。

●消費者物価指数

BH統計局の発表によると、15年12月は、15年11月と比較して、消費者物価指数は0.1%下落。年間比較では、1.3%下落した。

●銀行部門

BH中央銀行によると、15年11月にBH国内の銀行が提供した融資総額は168億5,000万KM(約86億1,500万ユーロ)で、14年11月と比較して3.4%の上昇。国内銀行への預金総額は164億6,000万KM(約84億1,600万ユーロ)で、14年11月と比較して7.9%の上昇。

●間接税収入

BH間接税庁(ITA)によると、15年における間接税収入は年間総額63億5,400万KM(約32億5,000万ユーロ)であり、14年と比較して1.82%の上昇となった。

●貿易額

BH統計局の発表によると、15年1月から12月までのBHの輸出額は89億8,700万KM(約45億9,500万ユーロ、14年同時期と比較して3.5%増)、輸入額は158億5,200万KM(約81億500万ユーロ、14年同時期と比較して2.1%減)。

・輸出相手国上位5カ国(貿易額、15年1月から12月):①ドイツ(14億1,200万KM/約7億2,200万ユーロ)、②イタリア(12億1,500万KM/約6億2,100万ユーロ)、③クロアチア(9億2,500万KM/約4億7,300万ユーロ)、④セルビア(7億7,000万KM/約3億9,400万ユーロ)、⑤オーストリア(7億4,300万KM/約3億8,000万ユーロ) 参考:日本(145万3,000KM/約74万3,000ユーロ)

・輸入相手国上位5カ国(貿易額、15年1月から12月):①ドイツ(19億1,400万KM/約9億8,000万ユーロ)、②イタリア(17億5,800万KM/約9億ユーロ)、③セルビア(17億2,

800万KM/約8億8,000万ユーロ)、④クロアチア(16億7,300万KM/約8億5,500万ユーロ)、⑤中国(10億9,100万KM/約5億6,000万ユーロ) 参考:日本(1億580万KM/約5,400万ユーロ)

* 上記数値はいずれも原産国及び仕向国による算出。

●観光客数

BH統計局の発表によると、15年1月から11月まで、BHにはのべ966,870人(うち日本からは6,617人)の観光客が訪れ、14年1月から11月と比較して22.5%上昇した。

●外国直接投資

BH中央銀行のデータによると、15年1月から9月の外国直接投資は総額2億1,890万KM(約1億1,200万ユーロ)で、14年同時期の4億8,390万KMから減少した。

(2)経済政策、公的事業

●RS政府が3億米ドルの米企業からの融資契約解除を決定(4日)

RS財務省は、米企業「Global Bancorp Commodities and Investments, Inc.」社からの3億米ドル分の融資契約を解除することを決定したことを伝えた。15年中に最初の融資5,000万ドルが送金されなかったことが解除の理由と説明された。

●ラスイッチBH連邦運輸・通信相が、高速道路建設に今後4年間で8億7,000万ユーロを要すると発言(4日)

ラスイッチBH連邦運輸・通信相は、今後4年間で高速道路「5c 回廊」建設の70%を完了する計画を伝えた。また、同人は、BH連邦は

借入れ限度額に達しており、財源を確保するため、燃料税を引き上げる必要があることに言及した。

これまで、同高速道路のうち92キロ分が建設されており、15年に新たに32キロ分を建設することが計画されている。

●ヤニチ(Janjici)水力発電所の建設計画の進行状況(5日)

ウェブポータル「Akta」は、ボスナ川流域で稼働する約7,200万KM(約3,680万ユーロ)相当のヤニチ水力発電所建設事業が、環境調査の結果を待つ段階にあることを報じた。

●ブランドウク(Vranduk)水力発電所建設に関する契約書が署名される(9日)

BHの電力供給公社「Elektroprivreda BiH」社と、オーストリア「Strabag」社及びクロアチア「Koncar」社による合弁企業は、ブランドウク水力発電所(総工費約5,700万ユーロ)の建設に関して、契約書への署名を行った。同水力発電所は、ゼニツアのボスナ川流域に建設される予定。

●BH連邦政府がポドベレジエ(Podvelezje)風力発電所の建設を承認(13日)

BH連邦政府は、BH電力供給公社「Elektroprivreda BiH」社による、モスタルにおけるポドベレジエ風力発電所建設を承認した。同発電所の建設は16年第4四半期に着工する予定。同建設資金の9割は、ドイツ開発銀行(KfW)の融資により賅われる。

●BH連邦政府が16年度中に6社に関する政府保有株式を売却する計画を承認(15日) BH連邦政府は16年民営化計画を承認し、そ

の中で、「Bosnalijek」社(BH連邦政府が株式の19.25%を保有、以下同)、「Energoinvest」社(67%)、「Energopetrol」社(22.1%)、「Alminij」社(44%)、「Fabrika Duhana Sarajevo」社(39.9%)及び「Sarajevo Osiguranje」社(45.5%)の政府保有株式を売却することを決めた。

また、同計画には「BH Telekom」社及び「HT Eronet」社の株式売却方法を検討することも謳っている。

●オーストリア「Key Petroleum」社がBH連邦における石油ガス調査への関心を表明(18日)

オーストリア「Key Petroleum」社は、BH連邦内における石油ガス調査に関するコンセプション交渉に関心を有していることを、BH連邦政府への趣意書において表明した。同社は、モスタル(Mostar)、ドルバル(Drvar)、グラモチ(Glamoč)及びリブノ(Livno)における調査を計画している。

●ジョキッチRS産業・エネルギー・鉱業相が15年5月に「Stanari」火力発電所の商業運転を開始する予定を発表(19日)

現在、「Stanari」火力発電所は、16年2月まで発電能力の80%(240メガワット)で運転している。同年3月からの試験運転を経て、5月から同火力発電所の商業運転が始まる予定。

●クウェートが製油所買取りに関心(20日)

ハリロビッチ駐クウェートBH大使は、地元紙「ドネブニ・アバズ」紙に対して、現在ロシア「Neftegazinkor」社が保有しているボサンスキ・ブロード(Bosanski Brod)の製油所を購入す

ることにクウェートが関心を示している様子を伝えた。クウェート側は、本件についてコメントしていない。

●ズビズディッチBH閣僚評議会議長、ノバリッチBH連邦首相及びツビヤノビッチRS首相がIMF及び世界銀行との交渉プラットフォームに合意(30日)

2月初旬のワシントンにおけるIMF及び世界銀行代表団との協議に向け、ズビズディッチBH閣僚評議会議長、ノバリッチBH連邦首相及びツビヤノビッチRS首相が交渉に向けた共同プラットフォームに合意した。

●BH閣僚評議会が16-18年経済改革プログラムを採択(31日)

同プログラムには、BH国家機関や、BH連邦及びRSの各エンティティにおける構造改革の優先事項が盛り込まれた。同プログラムは、BH欧州統合局によって欧州委員会に提出される。

(3)民間企業

●「フォーブス」誌による「ビジネスに最適な国ランキング 2015」において、BHは144か国中78位となる(12日)

これまで、BHは85位(12年)、82位(13年)及び84位(14年)に位置してきた。各項目におけるBHの順位は以下の通り。

- ・通商・通貨の自由度:8位
- ・株式市場の実績:51位
- ・投資家の保護:63位
- ・汚職腐敗度:72位

- ・テクノロジー:79位
- ・個人の自由度:79位
- ・イノベーション:115位
- ・税負担度:119位
- ・官僚的形式主義:137位

評論家らは、官僚主義的形式主義に関して、制度の複雑性、関係機関、特に認可を発行する機関の多さ及び膨大な手続が要求されていることの問題を指摘している。

●中国企業が風力発電所建設に関する覚書に署名(19日)

BH「Gradina」社は、中国「China Machinery Engineering Corporation (CMEC)」社及び同「China-Africa Investment and Development Corporation (CAIDC)」社と、トミスラヴグラード(Tmislavgrad)市における風力発電所建設事業(1億5,000万ユーロ相当)に関する覚書を締結した。同事業では、風力タービン35基が建設される予定。

(了)